

# 「地域内エコシステム」展開支援事業（新規）

【令和5年度予算額 180,161（-）千円】

## ＜対策のポイント＞

山村地域における関係者の連携の下で、木質バイオマスの熱利用又は熱電併給により、森林資源を地域内で持続的に活用する「地域内エコシステム」の構築に向けた取組を支援します。具体的には、**モデル構築の取組の加速化や、エコシステムの普及に有用な技術開発などを支援**するとともに、エコシステムの更なる普及に向け、先行事例の情報提供、多様な関係者の交流促進等の機能を持つ**プラットフォーム（リビングラボ）**の構築を支援します。

## ＜事業の内容＞

## ＜事業イメージ＞

### 1. 「地域内エコシステム」モデル構築事業

- 「地域内エコシステム」のモデル構築に向けて、実施計画の策定に取り組む地域を対象にした**関係者による地域協議会の運営**を支援します。
- 燃料の品質向上や燃焼機材の性能向上等に係る**技術開発・改良**の取組を支援します。

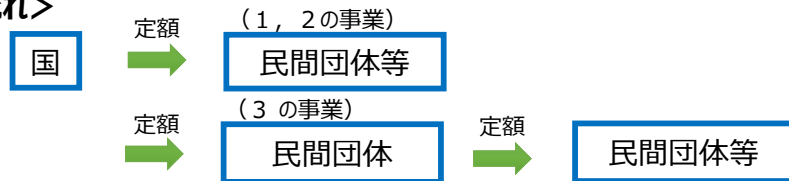
### 2. 「地域内エコシステム」リビングラボ事業

「地域内エコシステム」の普及のための、情報提供や相談対応、意見交換やビジネスマッチングの交流機会の提供、計画作成支援等の機能を持つ**プラットフォーム（リビングラボ）**を構築する取組（情報提供等の充実のための調査の実施を含む）を支援します。

### 3. 木質バイオマス利活用施設整備資金等利子助成事業

過去に整備された木質バイオマス利活用施設等に対する利子助成を引き続き行います。

## ＜事業の流れ＞



## 「地域内エコシステム」モデル構築とリビングラボによる展開支援

